

会 議 録

学 校 名	新座市立第二中学校			
会 議 の 名 称	令和5年度 第5回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和6年3月21日（木） 午前10時00分から 午前12時00分まで			
開 催 場 所	新座市立第二中学校 校長室			
出 席 委 員	高野 章（会長）	○	吉田 まさよ	○
	吉田 尚次	○	工藤 ひとみ	×
	山田 幸雄	○	飛田 佳子	○
	関根 由美子	○	小関 直	○
	稲葉 智恵子	○		
会 議 内 容	<p>1 校長あいさつ</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）学校の現状報告</p> <p>○年間で7名の教職員が学校を去った。 →教職員の働き方にも多様性 来年度、学校システムを変更する。</p> <p>○不登校が増加傾向 →「多様な育ち」を踏まえた学校の在り方 部活や大会等の在り方も検討する必要がある。</p> <p>○卒業後の進路の変化 →進学率は変わらないが、多様な学校が増えている。 （全日制や通信制等の割合が変化）</p> <p>（2）令和6年度学校経営方針 等</p> <p>○学校経営全体構想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指す学校像：期待の登校、満足の下校 ・目指す教師像：厳にして慈（厳而慈） ・目指す生徒像：自他を大切にする生徒 <p>○学校経営課題の論点整理</p> <p>「多様な育ち」を前提とした学校システムの再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム Up 担任制の導入 ・メンター制の導入 ・校内支援センターの設置 			

<p>会議内容</p>	<p>○定期テストの在り方 →輪切りの評価ではなく、年間を通しての評価 (ポートフォリオ評価) →受験に向けたテスト感の育成 国語科の実力テストや校長会テストを活用</p> <p>○県内初の試みにおける課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の反応 →やってみないとわからない。概ね肯定的。 ・保護者対応 →複数担任のため、話しやすい教員が対応 →チーム内での教員の関係性が重要 →より専門性が必要のため、教員の研修が必須 大学との連携を充実させる <p>4 生徒との意見交換</p> <p>○生徒会の提案「髪型について選択できる幅を広げる」</p> <ul style="list-style-type: none"> →「安全面」「集中力」「金銭面」「忍耐力」の面も踏まえて検討する必要がある。 →清潔感は大事にする。 →犯罪につながる可能性もあるため、華美にならないようにする必要がある。 →生徒の自治力を高めるきっかけにする。 何かあったときに生徒がどう対応するかも検討する。 <p>5 関係団体からの報告</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ふれあい地域連絡協議会から <ul style="list-style-type: none"> ・声掛け運動を継続して実施していく。 (2) 学校応援団から <ul style="list-style-type: none"> ・来年度、コーディネーターが代わる。 引き続き、子供のための活動をしていく。 (3) PTA から <ul style="list-style-type: none"> ・来年度、会長が代わる。 PTA の担い手不足が課題。 <p>6 諸連絡、その他</p>
<p>会議資料</p>	<p>資料1 次第 資料2 令和6年度学校経営方針 資料3 令和6年度における学校経営課題の論点整理 資料4 令和6年度学校経営全体構想 資料5 生徒会提案「学校生活における生徒の髪型について」</p>
<p>公開・非公開の別</p>	<p>① 公開 8 一部公開 非公開 (傍聴者 0人)</p>
<p>その他の事項</p>	<p>なし</p>